Logistica クラウド営業キロ程距離 WebApi サービス_利用手順

1. WebAPI の動作確認

- 2 - 1.1 WebAPIの動作確認手順

1. WebAPIの動作確認

1.1 WebAPI の動作確認手順

1.1.1 WebAPI を呼び出す URL を作成します。

https://haruka01.logistica.jp/lgsWebKiro01/api/K/に付けて ?f=発 JIS 市区町村コードまたは発郵便番号 &t=着 JIS 市区町村コードまたは着郵便番号 &k=WebApiKey 値 を指定します。

Shttps://haruka01.logistica.jp/lgsWebKiro01/api/K/?f=13102&t=27127&k=

{"ShuyouKyoriKm":576,"SaitanKyoriKm":555,"Error":""}

主要道路優先距離 Km:576 一般道路優先距離 Km:555 {"ShuyouKyoriKm":576, "SaitanKyoriKm":555, "Error":""}

1.2 WebAPI 呼び出しのプログラム作成手順

1.2.1 ブラウザで WebAPI を呼び出す URL を検索して結果を求める処理を自動化するプログラムを作成します。 WebAPI の呼び出しは、Python, Javascript, Java などあらうる種類のプログラムで処理できます。

1.2.2 ChatGTP 送信「プログラム言語別に WebAPI を呼び出すサンプルコードを作成してください」で WebAPI を呼び出す言語別のサンプ ルコードは入手できます。 上記 Chat のリンク

1.2.3 発着の JIS 市区町村コードまたは郵便番号間のキロ程距離計算を自動化して既存の業務アプリへ組み込めます。 次ページ以降では WebAPI の呼び出しのサンプルコードとして C#を取り上げます。

利用手順として (1)VisualStudio2022を用意します。 (2)GitHubクローンから複製してプログラムを作成します。 ①用意した DLL で処理 ②HttpClient で処理

①②のプログラムはGitHub クローンから複製して動作確認できます。

2. VS2022 のインストール

• 3 - 2.1 Visual Studio Community からダウンロード

2. VS2022	2 のインストール 	
2.1 Visual Stud	lio Community からダウンロード	
2.1.1 Visu	al Studio Community	
https://vi	sualstudio.microsoft.com/ja/vs/community/	
ġ	<mark>-</mark> Microsoft Visual Studio 表示数を増やす 〜 Visual Studio 無償版 すべての Microsoft 製品 〜	& م
N Vi	sual Studio Community	
We Wir るな	b アプリケーションとクラウド サービスだけでなく、 dows、Android、iOS 向けのモダン アプリケーションを作成す Eめのフル機能を装備した、拡張可能な無料の IDE です。	
Ĺ	ダウンロード	

2.1.2 インストールする項目の選択

Web & クラウド (4)

ASP.NET と Web 開発 ASP.NET Core、ASP.NET、HTML/JavaScript、コンテナー (Docker サポートなど) を使用して、Web アプリケーションをビルド	 インストールの詳細 ▶ Visual Studio のコア エディター ▶ ASP.NET と Web 開発 ▶ Azure の開発 ▶ NET デフクトップ問発
Azure の開発 .NET および .NET Framework を使用したクラウド アプリ開発とリ ソース作成のための Azure SDK、ツール、プロジェクトです。また、	 ✓ ・データの保存と処理 ✓ オブション ✓ SQL Server Data Tools ✓ Azure Data Lake および Stream Analytics ✓ .NET Framework 4.7.2 開発ツール F# デスクトップ言語のサポート
NET デスクトップ開発 .NET ど .NET Framework と共に C#、Visual Basic、F# を使用 して、WPF、Windows フォーム、コンソール アプリケーションをビル	
データの保存と処理 SQL Server、Azure Data Lake、Hadoop を使用してデータ ソ リューションの接続、開発、テストを行います。	▼ サポート対象外のコンポーネントを削除 必要な領域の合計 ダウンロードしながらインストールする ▼ インストー



戻る(B)

クローン(C)

ebApi DLL から呼び出し C#サンプル	
1 リポジトリの場所に https://github.com/lgsUser01/lgsCa	llWebApiDll01.git を入力してクローン
	- 🗆 X
リポジトリのクローン	
Git リポジトリの URL を入力する	
リポジトリの場所(R)	
https://github.com/lgsUser01/lgsCallWebApiDll01.git	
/(ス(P)	
C:¥Users¥fhori¥Source¥Repos¥lgsCallWebApiDll01	
リポジトリを参照する	
Azure DevOps	
O GitHub	

3.1.2 Form1.cs で WebApiKey 値と必要ならプロキシ認証の指定をする

⊟namespace IgsCallWebApiDII01					
】 3 個の参照 回 public partial class Form1 : Form {					
ClgsCallWebApiO1.ClgsWebKiroTeiKyoriO1 ClgsWebKiroTei = new ClgsCallWebApiO1.ClgsWebH					
1 個の参照 E public Form1()					
「InitializeComponent(); this.textBoxWebApiUrl.Text = <u>"https://haruka01.logistica.ip/lgsWebKiro01/api/K/</u> " this.textBoxWebApiKey.Text = "ここにWebApiKey値をセットする"; // ここにWebApiKey1					
ClgsWebKiroTei.WebApiUrl = this.textBoxWebApiUrl.Text; ClgsWebKiroTei.WebApiKey = this.textBoxWebApiKey.Text;					
// プロキシ認証なし ClgsWebKiroTei.ProxyServer = ""; ClgsWebKiroTei.ProxyUserName = ""; ClgsWebKiroTei.ProxyPassword = "";					
this.textBox起点.Text = ~13102~; this.textBox終点.Text = ~27127~;					

- 5 - 3.1 WebApi DLL から呼び出し C#サンプル

3.1.3 デバッグの開始

🖳 Form1		_	×
WebApi呼び出			
WebApiURL	https://haruka01.logistica.jp/lgsWebKiro01/api/K/		
WebApiKey			
起点	18102		
終点	27127		
主要距離Km	576		
最短距離Km	555		
Error			

6 - 3.2 WebApi HttpClient から呼び出し C#サンプル 3.2 WebApi HttpClient から呼び出し C#サンプル

3.2.1 ChatGPT で「C#で WebAPI を呼び出すサンプルコードを作成してください」を問い合わせた回答です。

以下は、C#で WebAPI を呼び出すサンプルコードです。この例では、HTTP GET メソッドを使用して API エンドポイントにアクセスし、 JSON 応答をシリアル化して.NET オブジェクトにデシリアル化します。

```
using System;
using System.Net.Http;
using System.Net.Http.Headers;
using System.Threading.Tasks;
using Newtonsoft.Json;
public class Program
    static HttpClient client = new HttpClient();
    static async Task Main(string[] args)
         await CallWebApi();
    }
    static async Task CallWebApi()
    {
         client.BaseAddress = new Uri("https://api.example.com/");
         client.DefaultRequestHeaders.Accept.Clear();
         client.DefaultRequestHeaders.Accept.Add(new MediaTypeWithQualityHeaderValue("application/json"));
         HttpResponseMessage response = await client.GetAsync("users");
         if (response.IsSuccessStatusCode)
             string jsonString = await response.Content.ReadAsStringAsync();
             User[] users = JsonConvert.DeserializeObject<User[]>(jsonString);
             foreach (User user in users)
                  Console.WriteLine($"ID: {user.Id}, Name: {user.Name}");
         }
         else
             Console.WriteLine($"Web API error. Status code: {response.StatusCode}");
public class User
    public int Id { get; set; }
    public string Name { get; set; }
}
この例では、HttpClient クラスを使用して API エンドポイントに HTTP GET リクエストを送信し、レスポンスを取得します。 レスポンスが成
```

功した場合は、レスポンス本文を string として取得し、JsonConvert クラスを使用してデシリアライズします。デシリアライズされたデータは、 User オブジェクトの配列として取得されます。

注意: リモート API を呼び出す前に、HttpClient を初期化するために必要なセキュリティー/認証/証明書情報を設定する必要があります。また、例外処理も含めて API 呼び出しを実装してください。

- 7 - 3.2 WebApi HttpClient から呼び出し C#サンプル

3.2.2 リポジトリの場所 https://github.com/lgsUser01/lgsCallMyWebApiHttpClient01.git を入力してクローン

Uポミジトリのクロ			÷		×
リボンドリのクローン					
Git リポジトリの URL を入力する					
リボジトリの場所(R)					
https://github.com/lgsUser01/lgsCallWebApiHttpClient01.git					
パス(P)					
$C: {\tt W} users {\tt \# fhor} {\tt \# Source {\tt \# Repos {\tt \# Igs Call WebApi HttpClient01}}$					
リポジトリを参照する					
Azure DevOps					
🖸 GitHub					
	Γ	戻る(B)	70	1-V(C)	
				(-/	

3.2.3 Form1.cs で WebApiKey 値と必要ならプロキシ認証の指定をする

 InitializeComponent(); this.textBoxWebApiUrl.Text = <u>"https://harukaOl.logistica.ip/lesWebKiroOl/api/K/";</u> this.textBoxWebApiKey.Text = "ここにWebApiKey値をセットする"; // ここにWebApiKey値をセットする
this.textBox起点.Text = "13102"; this.textBox終点.Text = "27127"; }
1 個の参照 private async void httpClient呼び出しToolStripMenuItem_Click(object sender, EventArgs e)
1 個の参照 private async Task <kyorikm> WebApiKyoriKm(string Url) {</kyorikm>
//【2】プロキシ認証の指定 string strProxyServer = "ProxyServer"; //.Pstring.Empty; // (1)サーバ名 string strUserName = "ProxyUserName"; // string.Empty; // (2)ユーザ名

- 8 - 3.2 WebApi HttpClient から呼び出し C#サンプル

3.2.4 デバッグの開始

÷

🛃 Form1		—	\times
HttpClient呼び出	HL .		
WebApiURL	https://haruka01.logistica.jp/lgsWebKiro01/api/K/		
WebApiKey			
起点	13102		
終点	27127		
主要距離Km	576		
最短距離Km	555		
Error			
-			